



＜特集＞

■ 平成28年度 アイメイト後援会総会を開催

■ 後援会員なら知っておきたい

アンケート アイメイトを理由に嫌な思いをしたことはありますか？



TOPICS

- 盲導犬啓発イベント
盲導犬(アイメイト)って知ってる
- 成蹊桜祭・オール学習院の集い
- シンガポールの生活情報誌「J-PLUS」より転載
日本からやって来た たった一頭の盲導犬 Nice
- 第43回アイメイト協会同窓会年次総会

協会だより

- ◆ アイメイト卒業生人数
- ◆ 夏場と雨の日の工夫について

連載記事

- 風を切って歩く幸せ (高橋 雅枝さん)
(福原 理絵さん)
- 後援会員自己紹介 (春永 洋子さん)
(はせがわ かこさん)

後援会からのお知らせ

- これまでの行事・活動&これからの行事・活動
- アイメイト募金芳名録
- 役員会議事抄録
啓発動画「ASAKUSA AMAZING GUIDE」の紹介
- 会員のページ
お手伝い募集:アイメイトデー(10月23日)
会費お振込みのお願い他
- アイメイトサポートグッズカタログ

今回も充実
の内容だよ





2016年5月7日(土)

於・アイメイト協会

総会…13:30～14:30

候補犬見学/体験歩行…14:30～

懇談会…15:00～16:00

平成 28 年度

総会実施の
ご報告

アイメイト後援会総会を開催

2016年5月7日(土)、アイメイト協会の3階会議室でアイメイト後援会の年次総会が開かれました。当日は、出席会員数33名(うち子供1)、委任状126名となりました。
また、アイメイト協会からも職員11名が出席してくださいました。



●募金とグッズ販売の収益金を寄付

平成27年度も後援会員は各地で、グッズ販売・募金活動を行ってきました。募金額の合計(募金箱+街頭募金活動)は、1,453万円となりました。また、グッズ販売の収益から200万円をアイメイト協会へ寄付しました。

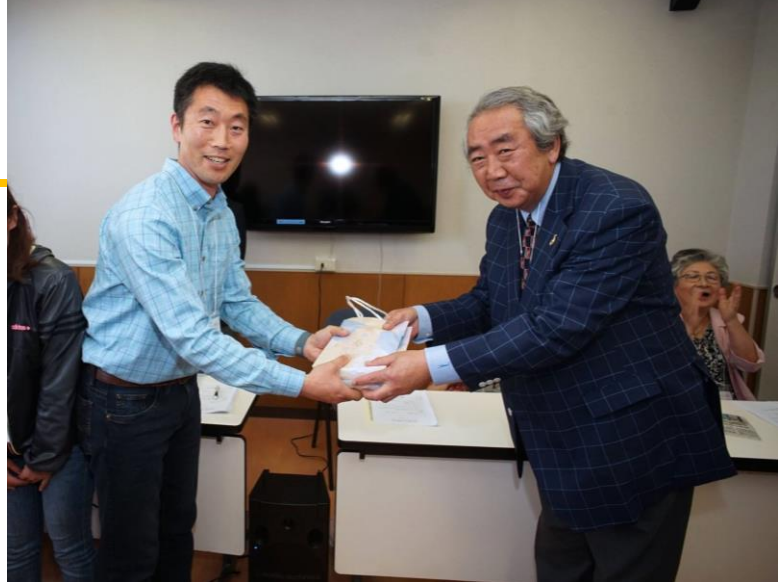
総会当日、鈴木薫会長からアイメイト協会塩屋隆男代表理事に目録が手渡され、また、アイメイト協会から感謝状をいただきました。

【職員紹介と靴券贈呈】

● 協会職員に靴券を贈呈

後援会から職員へ、“靴券”を贈呈しました。これは、雨の日も風の日もアイメイトとともに日々歩き続ける職員を応援しようということで、後援会が毎年続けているものです。

贈呈後は協会職員を代表し、原祥太郎さんからお礼の言葉をいただきました。



【アイメイト体験歩行】

● アイメイトの素晴らしさを実感

今回は、まだ体験歩行の経験の無い後援会員を対象に実施。一人ずつアイマスクで視界を遮り、見えない状態でハーネスを握ります。協会裏手の公道を順番に往復し、アイメイトの素晴らしさと共に、自由に歩いている使用者の方達の凄さを実感しました。



【懇談会】

● アイメイトを語り合うグループミーティング

懇談会は昨年に引き続き、数人単位のグループに分かれ、各自が日頃から思っていること、アイメイトに関する質問などをお互いに話し合いました。

そして、グループで話し合った内容を順に発表。おやつを食べながら、日頃思っていたことなどを大いに語り合いました。





総会では、各担当役員から報告がありました。平成27年度活動報告に始まり、会計決算や予算、次年度の事業計画などの説明がありました。

なお、総会の議事次第及び資料については、P4～6をご覧ください。

【参加者の感想①】

アイメイトのことをもっと知りたい！

竹内いづみさん

昨年アイメイト後援会に入会させていただき、初めて総会に娘と二人で参加させていただきました。私たち二人がこちらに入会させていただいたのは、娘がアイメイトの育成の応援をなにかしらの形でしたいという娘の希望からでした。そしてアイメイトのことをもっと知りたいと思い、今回の総会に参加させていただきました。

娘と一緒に初めての目隠し体験歩行に参加し、娘はアイメイトの賢さに大変驚いていました。私はハーネスを通じてアイメイトが語りかけてくるような感じが致しました。歩き始めのときは私の緊張が伝わったのか控えめに歩くアイメイト。私が信頼を寄せ始めると私と息を合わせて颯爽と歩くアイメイト。このコミュニケーションをととても心地よく感じました。

体験歩行後には懇親会にも参加させていただき皆さまの色々なお話を伺うことができ、親子ともども大変勉強になりました。私たち親子は微力ではありますが、アイメイトとその使用者の方々のお力になっていきたいと改めて感じました。

今回はこのような機会に参加できたことに大変感謝しております。今後どうぞよろしくお願い致します。

【参加者の感想②】

これから家族で協力していきたい

中村加代さん

ゴールデンウィークの終盤、予定に入れていた後援会総会へと、東京の東はずれから、はるか西の彼方の練馬区へと母娘で馳せ参じました。

決算報告など総会の後は、いよいよお楽しみの体験歩行と犬舎見学。体験歩行は昨年の見学会で経験済みだったので、私達はまっすぐ犬舎へ。柵の向こうの候補犬は何頭もいて圧巻でした。人懐っこい犬たちが柵の間から鼻を出すので、つい触りたくなるものの手を出さずにじっと我慢です。嬉しいのと堪えるのが入り混じり、20分ほどの時間が刻々と過ぎて行きました。

そのあとはグループ分けの茶話会で、手作りサンドイッチとお団子などの差し入れやお菓子を美味しく頂きました。私のグループに小さなお嬢さんがいらしたので、我が家の飼育犬の写真を見せたら喜んでくれました。それは誰が見てもとっても可愛いんですから！ 2年前の飼育奉仕から始まって後援会に入り、昨年のアイメイトデー、また先日の練馬区のイベントなども参加しました。これから家族で機会ある限り協力させていただきたいと思った…そんな超有意義な一日でした。

盲導犬啓発イベント 「盲導犬(アイメイト)って知ってる」

主催: 公益財団法人アイメイト協会 後援: 練馬区健康福祉事業本部

■平成28年4月14日(木)～16日(土)

■練馬区役所1階ロビーにて

練馬区役所

練馬区役所1階ロビーにて、盲導犬啓発イベント「盲導犬(アイメイト)って知ってる」が開催されました。

区役所の広いホールのほぼ中心部分を使用して、30枚以上のアイメイト協会の歴史や訓練中の様子などを紹介する大型パネルを掲示、8台のテーブルの上にPR資料や写真を展示し、歩行訓練の様子を撮影したDVDを放映しました。またこのブースを1周する体験歩行も実施しました。

区役所の窓口に向かう区民のみなさんはとても熱心に協会や後援会スタッフの説明に聞き入っていました。実際にアイマスクをしてアイメイトと共に歩く経験は初めての方ばかりでした。体験後、アイメイトと歩くスピードがとても速く感じられて驚いたと感想を持った方がいらしていました。大変良い経験になったと皆さん感じられたようでした。

設営時、撤去時には数人の区役所の職員がお手伝いをしてくださいました。DVDをとても熱心に見入る方、ずっと候補犬のそばにいて撫で続ける方、パネルを見てうなずく方と様々な区民の反応はとても好意的でした。区役所の後援を得てこのような広い室内で活動ができ、充実した3日間でした。

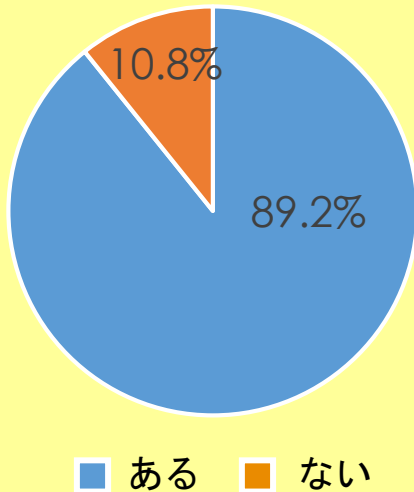
また来年以降も開催できると良いですね。



前号(ミニ通信66号)でもお伝えした通り、4月1日に「障害者差別解消法」が施行されました。施行を目前に控えた今年3月、アイメイト協会では全国の現役アイメイト使用者を対象にアンケート調査を行いました。アンケートの目的は、同法の理念である差別の解消と障害者と健常者の「対話」に寄与することです。15の設問のうち10個についてご紹介し、一緒に考えていきたいと思います。

アンケート アイメイトを理由に 嫌な思いをしたことはありますか？

対象：全国の現役アイメイト使用者259名
回答：102名（男性54、女性46、不明2）



嫌な思いをした場所はどこでしたか？（複数回答可）

	人数	比率(%)
レストラン(居酒屋、喫茶店含む)	71	78.9
宿泊施設(ホテル、旅館)	30	33.3
病院	18	20.0
タクシー	12	13.3
電車、駅構内	11	12.2
路上	8	8.9
商業施設(食品以外の小売店)	8	8.9
コンサート、美術館、博物館、映画館	6	6.7
スポーツ施設、カラオケ店など	6	6.7
バス	6	6.7
スーパー、コンビニ等(食品を扱う店)	5	5.6
公共の施設(図書館、公民館など)	4	4.4
レジャー施設	4	4.4
日帰り温泉、入浴施設	4	4.4
飛行機	2	2.2
その他(職場、不動産屋他)	8	8.9
記入無	3	3.3
合計	206	228.9

※ 比率は「ある」と答えた人数(102人×89.2%)を分母に計算しています。

2002年に身体障害者補助犬法が施行され、

国、地方公共団体、公共交通事業者、不特定多数の者が利用する施設の管理者等は、その管理する施設等を身体障害者が利用する場合、身体障害者補助犬の同伴を拒んではならない。

と規定されているにも関わらず、飲食店での入店拒否やホテルなどでの宿泊拒否を経験した方が多いのがわかります。

今年4月に施行された障害者差別解消法では、

車椅子や補装具、盲導犬や介助犬など、障害に関することを理由にして区別や排除、制限をすること禁じています。(不当な差別的取扱いの禁止)

犬を理由に拒否している人は、人を拒否していることに気づいていないケースが多いのです。それだけに、ことの重大さを認識しないまま、かなり気軽に拒否している事実があるのではないかと思います。

「犬はちょっと・・・」

その言葉が視覚障害者の人格を傷つける差別そのものであることを知って欲しいです。食事や宿泊は、生活の根幹にかかわること。また、その他の項目も、人が人らしく豊かに暮らすために必要な、誰もが気軽に利用できてあたりまえの場所です。アイメイトと一緒にならどこへでも行ける。その行った先で、人が人を拒否するなどということがあって良いのでしょうか？

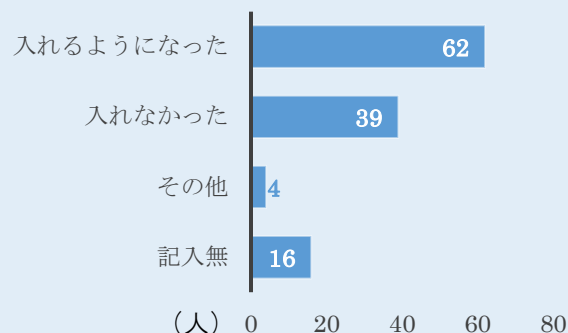


Q. 嫌な思いを経験した時、どのような対応をしましたか？

(複数回答可)

	人数	比率(%)
その場で説明し、理解を得る	68	75.6
役所等に相談	20	22.2
だまって引き下がる	17	18.9
本社や本部へ電話	13	14.4
アイメイトの様子を見てもらう	6	6.7
アイメイト協会に相談	2	2.2
その他	11	12.2
記入無	2	2.2
合計	139	154.4

話し合った結果、どのような結論となりましたか？
(複数回答可)



普通に食事やおしゃべりを楽しみたいだけなのに、店に入れてもらえないという屈辱的な入店拒否。しかしアイメイト使用者の方達は、そんな嫌な思いをしても諦めずに説明し、理解を得ようと努力しています。それは、先人たちがそうやって苦労して切り開いてきた道を、自分達だけでなく後に続く人たちにつなげて行くためです。

その場では「だまって引き下がる」という対応をした人も、後日あらためて「役所に相談」したり「本社や本部へ連絡」という形で、正しい理解を求めて動いています。

そして、きちんと説明すれば入れるようになっている割合が 68.9% もあり、無知や誤解による拒否もまだ多く存在することがわかります。一方で、説明しても「入れなかった」と回答した人が 39 人 (43.3%) もいたことに、誤解や差別の根深さも感じます。

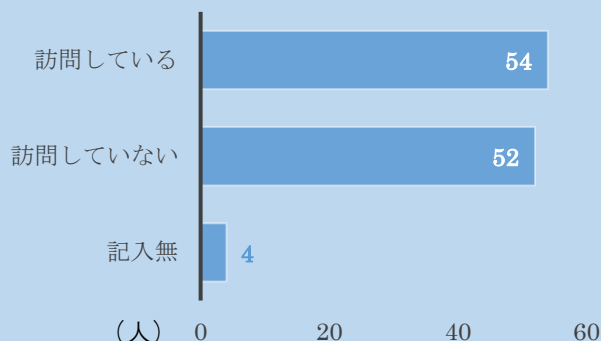
入店拒否などを経験した店に、その後も来訪している大が 54 人 (60%) いました。

「理解が得られたので」「利用する必要があるの」「生活のために」などがその理由です。

分かりあって良好な関係を作れるのが一番良いことですが、必要に迫られて仕方なく利用しているのは残念なことです。訪問していない理由に「気持ちよく利用できない」「対応は改まってもなんとなく気分がよくない」「二度と行きたくない」などのコメントがあったのが、傷ついた方たちの気持ちを表しています。

Q. 嫌な思いをした場所(施設、店舗など)へ、その後も訪問していますか？

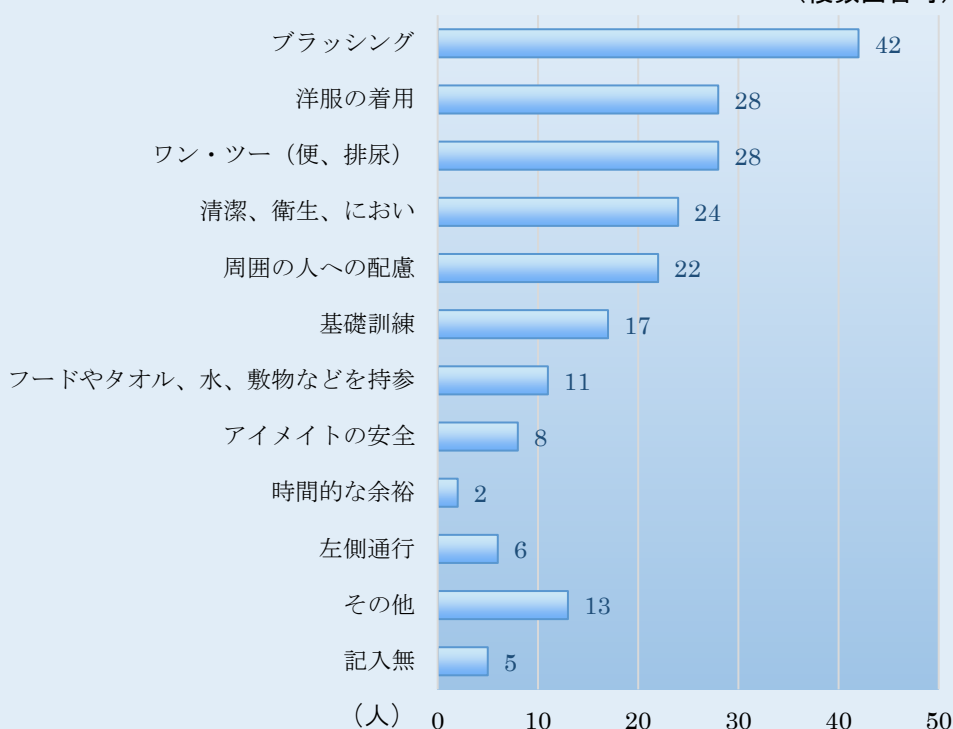
(複数回答可)



アイメイト使用者と一緒に行動している時に入店拒否などに遭遇してしまったら、どのように行動するべきか考えておく必要があります。再びその場所を利用する際に気まづくならないように、その場だけでなく、後々のことも考えて相手の理解を得ることが大切だと思います。法律ができて、1軒1軒説明し、人と人とのコミュニケーションによって地道に働きかけていくことが、世の中を変えていく原動力になるのではないのでしょうか。

Q. アイメイトと一緒に出掛ける際、 使用者として気を付けていることは？

(複数回答可)



「犬が嫌いな人がいるから」

「毛が落ちて不潔だから」

そんなことは言われなくてもわかっています。だから迷惑にならないように最大限気を付けているのです。

毎日のブラッシングは欠かさないし、洋服だってかわいく着飾るためではありません。アイメイト協会では、これら日常の手入れも全て自分で行うように指導しており、使用者はきちんと管理しています。

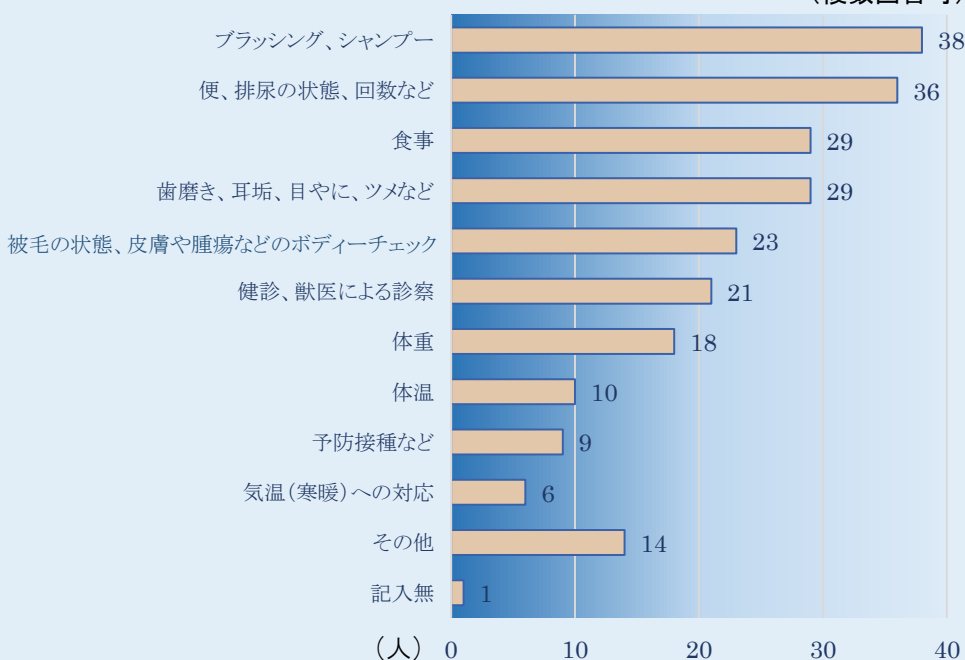
食堂で『他のお客様に迷惑がかかりますので』と断られたが、周りにいた人が『誰も迷惑だなんて言ってない』とフォローしてくれたという報告もありました。

迷惑にならないように
大切なパートナーの健康維持のために



Q. アイメイトの健康管理で、 日ごろから気を付けていることを教えてください。

(複数回答可)

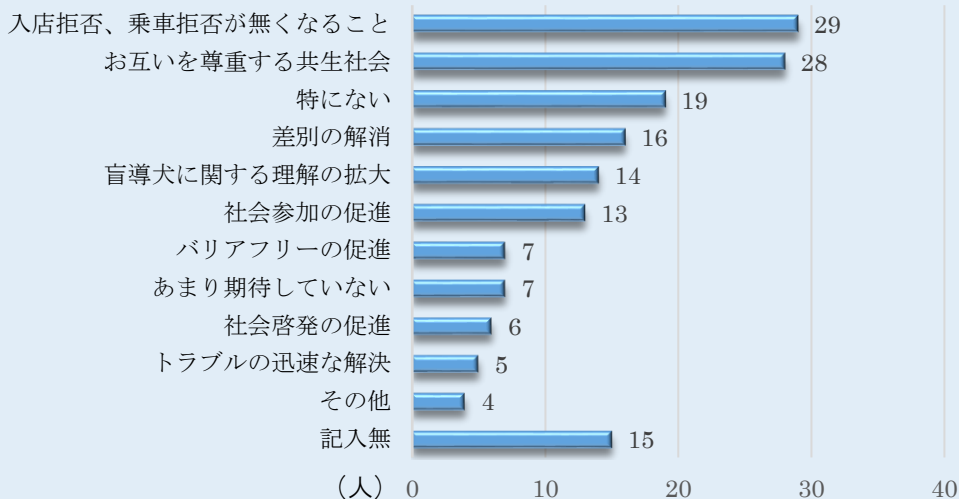


大切なパートナーの健康管理は、アイメイト使用者が一番気をつけていることです。

丁寧にブラッシングすることで、被毛の状態や体の傷など、僅かな異変も見つけやすくなります。食事は一日に決められた量のドッグフード以外は与えません。獣医さんによる定期検診もきちんと受けさせます。

アイメイトの不調により誘導の仕事に支障が出ることは、使用者の命にも関わること。一日でも長く一緒に歩くために、使用者はアイメイトの健康維持には手を抜きません。

Q.「障害者差別解消法」の施行によって、期待することはなんですか？（複数回答可）



法律だけでは人々の意識はなかなか変わらないと分かっているけど、やはり大義名分が増えるわけですから、嫌な思いをすることが減って欲しいという期待につながります。

それが「入店拒否や乗車拒否がなくなる」「お互いを尊重する共生社会」という意見に表れています。

今年3月、石川県内で起きたタクシーによる盲導犬乗車拒否のニュースはとてもショックでした。犬の毛で車内が汚れ、次のお客さんから文句を言われたことがあるという運転手。犬が乗った後なのだから、ちょっと点検して掃除しておけば済む話だと思います。お客を乗せる商売だったら当然のことではないでしょうか？

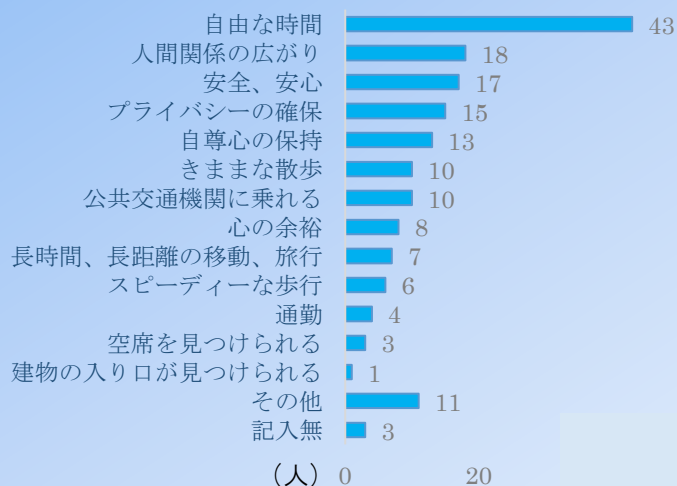
Q. アイメイトと一緒にいるからこそ、周囲の方をお願いしたいことはありますか？

「お仕事中だから触らないでね」以前に比べれば周知されてきたとは思いますが、使用者からのお願いで多いのは「触らないで」「声を掛けしないで」の2つです。いたずらしたり、食べ物を与えたり、とにかく犬の気を引くようなことは、使用者を命の危険にさらすことにもつながるのだということを認識してもらわなければなりません。

犬にばかり関心を示すのではなく、使用者が困っていたら声をかけ、手助けをする。正しい知識でさりげなく、暖かく見守って欲しい。とにかく普通に。街の中を普通に歩きたいだけなのです。

	人数	比率(%)
犬に触らないでほしい	28	27.5
犬に声を掛けしないでほしい	28	27.5
盲導犬について正しい理解をお願いしたい	14	13.7
困っている時は手助けしてほしい	14	13.7
やさしく見守ってほしい	11	10.8
受け入れてほしい(入店拒否しないでほしい)	7	6.9
食べ物を与えないでほしい	6	5.9
黙って写真を撮らないでほしい	4	3.9
いたずらしないでほしい	4	3.9
ワンツー場所がほしい	4	3.9
左側通行であることを理解してほしい	2	2.0
その他	9	8.8
記入無	20	19.6
合計	151	148.0

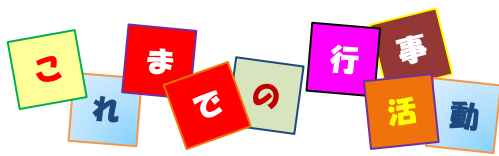
Q. アイメイトを得たから出来るようになったことで、最もうれしかったことを教えてください。（複数回答可）



1位の「自由な時間」というのは、ヘルパーさんの時間に制限されることなく、人の都合を気にせず自由に行動できるようになったという意味です。

「周囲の音や香り、風を切って歩く心地よさを楽しむ余裕が生まれた」という意見に、アイメイトと歩く人生の素晴らしさと喜びが象徴されているような気がします。





実施日	イベント	場所	参加後援会員・同窓会員
3/26(土)	川崎中央LC合同募金活動	川崎駅構内	小松 2・水野(玲)・古川・小俣・井上・長谷川・鈴木 2
いいよいよ春の活動シーズンに突入！昨年より予定が入っていた川崎へ多くの後援会員が集合しました。			
4/1(金)～3(日)	古河さくらまつり	ネーブルパーク 松澤 2	
さくらまつりも三回目。少しずつ少しずつアイメイトの理解も深まり、桜の木も大分大きくなり花も見事になってきました。(松澤)			
4/2(土)	大好きいばらき ふれあいまつり	三の丸庁舎	古橋 2・稲村・佐藤(由)
桜の花見にはちょっと小寒い一日。お客様の出足は今一つだった。しかし我テント周りには人も犬も老若男女バラエティに富んだ顔ぶれがそろい、家族連れの人たちに体験歩行と犬との触れ合いを楽しんでいただきました。(古橋)			
4/2(土)	LC330-B地区 4R-2ZS募金活動	川崎駅	水野(玲)・水野(晴)・大山・井上・小松 2・古川・長谷川・鈴木 2
東口構内はスペースも広く、活動に便利です。先週に続いての川崎で、LCメンバーの皆様もたくさん参加されました。			
4/3(日)	成蹊桜祭(詳細別途)	成蹊大学	井上 2・加藤 2・須網・和田(良)
満開の桜と、なんとか持った曇り空のもと、3年ぶりに完全な体験歩行が実施できました。多くの方に体験して貰いました。小学生が多く、アイメイトのルールを学習して貰う良い機会だったと思います。人通りが多く、グッズ販売も好調で、飾りこに置いた募金箱には知らないうちにたくさんの募金が入りました！参加くださった方々に感謝致します。(井上)			
4/9(土)	日本橋LC合同募金活動	銀座数寄屋橋	長谷川・井上・大山・水野(晴)・高澤・小松 2・古川・鈴木 2
薄曇りの空と桜の下、数寄屋橋交番前、「東急プラザ銀座」が目の前に新規オープンして、辺りはいっそう賑やかに。			
4/14(木)～16(土)	盲導犬(アイメイト)って知ってる(詳細別途)	練馬区役所	草野・倉成・長谷川(岳)・金澤・須網・井上 2・福永・富沢・大山・溝井・松澤・鈴木 2
4/17(日)	オール学習院祭(詳細別途)	学習院大学	荒井・松澤 2・井上 2・佐々木・福永・倉成・大山・小松 2・風間・牧田・永田 2・長谷川(岳)・鈴木 2
雨と強風で開催が危ぶまれた中、アイメイトブースは屋根の下へと移動して、協会の新入職員も参加、体験歩行も出来ました。触れ合い犬もたくさん来てくれて、いつもながらの賑やかな学習院キャンパスで楽しい時を会員同士が共有しました。			
4/20(水)	浅草LC合同募金活動	浅草雷門 向い	水野(晴)・長谷川・鈴木 2
恒例となった浅草で、平日でも多くの外国人が行き交います。客待ちのカッコいい人力車夫もいて、何だかソワソワ気分です。活動後にLC例会にも参加して、アイメイトの理解を更に深めていただきました。			
4/23(土)	同窓会総会(詳細別途)	アイメイト協会	福永・井上・大山・加藤・富沢・溝井・鈴木
4/29(金・祝)	東京女子大園遊会	東京女子大	三村・功力・河原・馬淵・高澤・竹村
4/29(金・祝)	八重洲・京橋LC合同募金活動	銀座数寄屋橋	水野(晴)・長谷川・古川・小松 2・鈴木 2
ゴールデンウィーク初日は、こちらもウキウキで銀座のおしゃれなマダムに我が身が重なり、ショッピングの心持ちになった次第。募金活動はどうかと言えば、もちろん成果は良好で、帰宅の足取りも軽やかに。			
5/22(日)	ふれあいキャンペーン	西武渋谷店	井上 2・長谷川・小松 2・佐藤(典)・鈴木 2
西武社員さんへ社内でもグッズ販売と募金を。その後は1階玄関前で一般の方へ体験歩行も行いました。渋谷の繁華街での啓発活動は企業のご理解があつてこそと、感謝いたします。			
5/26(木)	川崎橋・朋友LC合同募金活動	川崎駅構内	倉成・井上 2・長谷川・水野(玲)・水野(晴)・小松 2・鈴木 2
アイメイト協会へご支援を頂いている“JU東京(東京都中古自動車販売商工組合)”さんが、キャラクターの着ぐるみ“キャピクル”君と参加してくれました。可愛い助っ人にチビっ子だけでなく、おばさんとっても嬉しかったです！(鈴木)			
6/11(土)	川崎中央LC合同募金活動	川崎駅構内	水野(玲)・飯塚 2・古川・倉成・大西・鈴木 2
3月末から続いた春の募金活動も、これで秋まで一休みです。参加した何頭もの触れ合い犬さんたちもご苦労様でした。			
6/28(火)	明治神宮崇敬会婦人会総会	明治神宮会館	松澤・鈴木 2
雨模様で2階ピロティにてグッズ販売となりました。1階はデパートの出店で賑わうものの、2階まで足を運んで頂き感謝です。			

*上記他、同窓会発送作業お手伝い・卒業式等に随時参加しています。

実施日	イベント	場所	担当
7/16(土)～7/17(日)	喜多方レトロ横丁	喜多方市ふれあい通り商店街	松澤
8/28(日)	東京パイロットクラブ アイメイトチャリティコンサート	サントリーホール	井上・須網
9/4(日)	第4回チャレンジコンサート	茨城県古河市とねミドリ館	松澤
9/10(土)	聖心宮代祭	聖心女子大キャンパス	大熊
9/17(土)14～17時	川崎橋LC合同募金活動	JR 川崎駅東口構内	鈴木
9/24(土)14～17時	日本橋LC合同募金活動	銀座数寄屋橋交番前	鈴木
9/25(日)	動物愛護フェア川崎	麻生区役所前	島田
9/25(日)	青葉台福祉祭り	横浜市青葉台地区	三村
10/1(土)14～17時	城東LC合同募金活動	銀座数寄屋橋交番前	鈴木
10/8(土)～9(日)	古河関東ドмнаナ祭り	茨城県古河市中央運動公園	松澤
10/9(日)13～16時	光が丘LC合同募金活動	練馬区光が丘	鈴木
10/15(土)	江東区民祭り	江東区木場公園	鈴木
10/23(日)	アイメイトデー(詳細・会員のページ)	TKPガーデンシティ竹橋	鈴木
10/25(火)	明治神宮崇敬会 わかば会研修会	明治神宮会館	鈴木
10/30(日)14～17時	八重洲・京橋LC合同募金活動	銀座数寄屋橋交番前	鈴木
10/30(日)	ピンクリボンデー	埼玉県熊谷市	篠崎
11/3(木・祝)	青葉台区民祭り募金活動	横浜市青葉区役所	三村
11/3(木・祝)	明るい社会作りのバザー	池袋西口公園	飯島
11/6(日)	木のくに ときがわ祭り	埼玉県ときがわ市	篠崎

*行事の予定は変更になる場合があります。参加の際は鈴木会長までお知らせください。



上: 川崎駅募金活動
下: 数寄屋橋募金活動





日本からやって来た たった一頭の盲導犬 Nice ニース

現在、シンガポールの人口は約 550 万人。対して盲導犬の数はたった 7 頭しかいない。4 頭はオーストラリアから、1 頭はアメリカから、1 頭はイギリスからそして、もう 1 頭は日本からやってきたのはご存知だろうか。



「Nice と初めて一緒に歩いたときは、羽が生えたみたいだった」と嬉しそうに話してくれた Lee Lee さん



ハーネスをつけるとお仕事モードオン！

Nice (ニース) は 5 歳のラブラドルレトリバーの女の子。Lim Lee Lee さんと一緒に暮らすためやってきた。新生児の頃に患った未熟児網膜症により Lee Lee さんは全盲に。当初は杖を使って生活をしていたが、幼い頃にイギリス人の盲目の女性と盲導犬の生活を描いた「エマとわたし」という本を読んでから、ずっと盲導犬との生活に憧れていた。アメリカやオーストラリアの盲導犬協会に何度も足を運び連絡をしてみたが上手くいかず、しかも HDB ではラブラドルレトリバーは飼育可能な犬種ではないため家で飼うことができなかったのだ。なかば諦めかけていたそのとき、1982 年に初めてシンガポールで盲導犬との生活を始めた Kua Cheng Hock さんの協力を得て、世界中に連絡を取ったところ、日本の公益財団法人アイメイト協会から返事があり、4 週間の合宿形式の歩行指導の後、盲導犬を譲り受けることができた。日本のアイメイト協会にとっても海外からの歩行指導の受入れは初の試みだったそうだ。「Nice を譲り受ける際には、まず日本のアイメイト協会のスタッフが私のライフスタイルや歩行状態を確認しに来星し、その後日本に帰りスタッフの皆さんが私に一番適した犬を選びます。次に私が日本へ行き Nice と初めて会い、1 か月間の歩行指導で共同の訓練を受け Nice と一緒にシンガポールに帰って来ました。Nice と私は歩行指導の成果が試される路上での最終試験の時、他のペアより 20 分も早く終えることができました。スタッフが不思議に思い『どうやったの?』と聞きましたが、私は『Nice に聞いて』とだけ答えました(笑)。Nice が近道を教えてくれたのかもしれない」

シンガポールの HDB も数年前から規制を緩め始めたそうだ。「Nice が来てくれて、私の生活はとても変わりました。杖だけだと分からない障害物もあったり、杖を見落としている車や自転車が杖を轢いて壊してしまうこともありました。点字ブロックもシンガポールではまだそこまで普及していません。最近の車はとても速く静かなので接近しても気がつかないこともよくあり、とても危険です。しかし Nice は頭がよく、段差や道の分岐で必ず立ち止まってくれたり、バスなどの空いている席を探してくれたりするのでとても助かります」

しかしシンガポールの盲導犬への認知度はまだまだ低く、法律も日本のように整っていないのが現状だ。日本では道路交通法や身体障害者補助犬法があるが、シンガポールの場合は 2005 年にやっと公共の乗り物や食品を扱う店舗への許可について法が制定されたばかりだ。またその法律を知っている人も少なく、店頭のスタッフに毎度説明をしなくてははいけなかったり、仕事上の Nice をペットと勘違いし Lee Lee さんの許可なく触れたり集中力を逸らせてしまう人も多そう。読者のみなさんにも、もっと盲導犬のことを知って、マナーや活動を広めてほしいです。またアイメイト協会への募金活動もウェブから可能なのでぜひご協力ください」と語る。



紫の首輪が幼い頃の Nice



日本での路上訓練。二人の息がバッチリ揃ってきた頃？



Lee Lee さんとの外出中、飲食店や電車などでは足元で伏せて待ちます

Lee Lee Lim

1968 年生まれ、シンガポール人
NUS 職員、視覚以外の感覚を使って体験する暗闇のワークショップ「Dialogue in The Dark」にて添乗員を務める。学校や企業などでモチベーションアップの講演活動を行っている。

1 Nice the Japanese Guide Dog
2 Dialogue in the Dark Singapore

SEED Contact Lens Asia

☎ 6543-6251
http://seedasia.sg
1 SEED ASIA

公益財団法人 アイメイト協会

☎ +81-03-3920-6162
東京都練馬区関町北 5-8-7
E-mail: contact@eyemate.org
www.eyemate.org

1 (公財) アイメイト協会 The Eye Mate, Inc.
アイメイトとは：アイメイト協会出身の盲導犬のこと。私 (I) の愛する目 (Eye) の仲間という意味が込められている。日本には同会を含め 11 の盲導犬育成団体があり、それを含め、世界には約 85 の盲導犬育成団体がある。それぞれは独立した団体で、盲導犬の訓練方法、視覚障害者への歩行指導の方法も団体により様々。

コンタクトレンズを販売する株式会社シードは、社会貢献活動の一環で Nice を譲渡したアイメイト協会に「Pure シリーズ」の売上げの一部を寄付しアイメイト (盲導犬) 育成を応援している。シンガポールでも販売されている「Pure シリーズ」のコンタクトレンズを購入するか、またはアイメイト協会ウェブサイトから直接クレジットカードで募金ができる。

株式会社シードの経営企画部の金澤さんから話を伺った。「弊社は社会貢献活動の一つとして、「Pure な愛 (eye)」をありがとうプロジェクト」があります。シンガポールで発売されている Pure シリーズも対象となっており、シンガポールのお客様からのお気持ちも同様にお届けさせて頂いております。視覚障がいや盲導犬について、一人でも多くの方に知って頂くことが何よりの支援ではないかと思っております」

Pure な愛を
ありがとう
プロジェクト
シードPureシリーズが
アイメイト(盲導犬)
育成支援になります。



SEED

http://www.seed.co.jp/



第43回アイメイト協会同窓会年次総会

～後援会員6名でサポート～

2016年4月23日（土）に、アイメイト協会の3階会議室において、第43回アイメイト協会同窓会年次総会が行われました。

アイメイト協会で歩行指導を受けて巣立っていった卒業生たちでつくる、アイメイト協会同窓会は、研修会やレクリエーションを開催して相互のコミュニケーションを図ったり、会報CD「ひろば」を発行して会員に情報発信を行っています。また、後援会と協力して募金活動やグッズ販売での普及啓発活動にも取り組んでいます。

総会当日、後援会からは受付補助やグッズ販売、トイレの誘導などのお手伝いのため、6名が参加しました。受付では、受付担当の同窓会理事を補佐して参加する同窓会員から年会費を預かり、領収書とお茶をお渡しします。受付を終えた参加者は席にご案内し、必要に応じてトイレへの誘導やグッズのご案内などのサポートを行います。



総会が始まると、まず同窓会会長の駒形さんからの挨拶がありました。続いてアイメイト協会の塩屋代表理事のご挨拶では、4月1日に施行された「障害者差別解消法」に関連してアイメイト協会が行った使用者アンケートの結果が、読売新聞に掲載されたとの紹介がありました。そして、世の中に理解してもらうには言葉できちんと伝えていくことが大切であること、柔らかい言葉で言うべきことをきちんと言うということを心がけて欲しいとのお話がありました。

引き続き新入職員3名の紹介の後、平成27年度に亡くなったアイメイト23頭の冥福を祈って全員で黙とうしました。会計報告や事業計画、次年度予算案などの議案が承認され、総会は無事に終了しました。

その他、会員からの意見では、研修会についての提案や、アイメイトと歩く上での質問など活発な意見交換がなされ、お手伝いで参加した私達後援会員も、改めて知ることや気付かされることがあり勉強になりました。

参加者

236名中21名

後援会手伝い

鈴木（節）、加藤、井上、大山、富沢、福永、溝井（撮影）

平成28年度理事

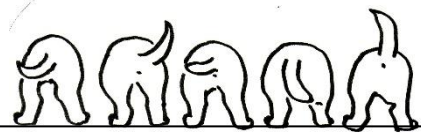
再任：駒形美智子、和田良昭、川嶋一広、千代元子、

田中正子、風間幸子、磯村千夏、八田冴子

新任：福原理絵、高橋雅枝



【補足】シンガポールでは約80%の人がHDBと言われる公営住宅に住んでいます。／本来アイメイトの名前は伏せることになっているのですが、海外の雑誌からの転載という事情により、そのまま残ってしまっていることをご了承ください。



アイメイト卒業生人数（2016年4月～7月）

期	卒業日	人数
第439期生	3月12日	4名
第440期生	4月30日	3名
第441期生	6月4日	4名
第442期生	7月9日	2名

【累計 1,300名】

アイメイト実働数

261組

（2016年6月30日現在）

《卒業予定》9月以降、下記のクラスが予定されています。

第443期生	10月1日	4名
--------	-------	----

8月は歩行指導クラスはお休みです。

全国の盲導犬 実働数

966組

日本盲人社会福祉施設協議会発表
（2016年3月31日現在）



**雨ニモマケズ
夏ノ暑サニモマケズ**

一人と一頭が歩き始めるために！



2016年が始まって、あっという間に半分以上が過ぎました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。アイメイト協会では、多くの方のご協力のもと今年前半の歩行指導をすべて無事に終えることができました。いつもご支援くださり、どうもありがとうございます。訓練を含む日々の業務は行っていますが、秋になるまで歩行指導は一旦お休みです。

さて、日本の国土は南北に長く、四季の移ろいを感じられることも気候の特徴の1つですね。それぞれの季節を感じたり快適に過ごしたりするための先人たちの知恵をこの蒸し暑い時期に取り入れて、元気に過ごしていきたいものです。協会でも、季節に合わせていろいろな工夫をしたり、その時期ならではの練習をしたりしています。その中から、今回は夏季や雨期に関するものを少しご紹介いたします。



夏場は仕事の基本手順を入れ替えています



アイメイト候補犬の訓練に係わる仕事の流れを簡単に申しますと、夏季以外は始業後にまず館内清掃を済ませます。その後候補犬の管理・手入れ（ブラッシング・歯磨き等）、それが済んでから路上で訓練を実施しています。

夏季はその順番を入れ替えて、朝夕の涼しい時間帯に訓練を行い、暑い日中は建物内の涼しい場所で犬の管理を行います。

視覚障害者との歩行指導は1年で最も暑い時期は実施しません。気温があがる時には上記と同様に朝夕に歩き、日中は建物内にてミーティングや講義を行ったり、館内でできる練習（椅子を探す、トイレを探したりトイレを利用する際のアイメイトの扱い方、洗面所を探す、エレベーターボタンを探す等）をやります。

雨の日も大切な練習に



アイメイト歩行では、主人となる視覚障害者が周囲の音をよく聞いて状況判断をすることが必須です。晴れの日と雨の日では、音の聞こえ方が変わってきます。歩行指導中の雨天は、「晴天とは違う条件で音を聞いてそこから情報を得る」という課題の大切な練習になります。

歩き終わって協会に戻り、雨のかからない場所に来ると犬は体のしずくを払うためにブルブルと身震いします。このブルブルも勝手にするのではなく、主人がオーケーを出したらブルブルをさせるという練習をします。玄関には人用と犬用のタオルが用意しており、アイメイトの体と自分の体をよく拭きます。これもアイメイトの濡れた体を拭く練習になります。また、ドライヤーを使って乾かす練習も行います。

これからいくつもの季節を共に歩む視覚障害者とアイメイト。4週間の歩行指導では、できごとの1つ1つを大切に、1人と1頭が歩き始めるための糧としています。

簡単ではありますが、季節によって工夫していることや季節を活かして練習していることの一部をご紹介しました。これからも、55年以上受け継がれてきた理念や技術を守りながら新たな試みにも挑戦し、よりよい訓練と歩行指導を追求してまいりたいと思います。

（公益財団法人アイメイト協会）

成蹊桜祭・オール学習院の集い イベント報告



成蹊桜祭



オール学習院の集い

平成28年4月3日(日)「成蹊桜祭」・4月17日(日)「オール学習院の集い」が開催され募金活動やグッズ販売と体験歩行を実施しました。

毎年雨にたたられる「成蹊桜祭」ですが、今年は雨はほとんど降らず、満開の桜に囲まれた絶好の学園祭日和でした。この日の成蹊小学校は登校日で、多くの小学生たちが元気にやってきました。

体験歩行の開始を待つ列ができ、協会の指導員から歩行にあたっての諸注意や、アイメイトとの接し方など事前のオリエンテーションを行いました。みなさん実に真剣にお話を聞いてくれました。パイプ椅子を置きロープで通路を作りましたが、グニャグニャとしています。そこをアイメイトと子供たちが一生懸命歩いて行きます。また同伴のご両親達も参加してくれました。歩行後改めていま歩いてきた迷路を顧みて、こんな所をアイメイトと歩いたんだと感激していました。

グッズ販売では、自分のお小遣いを小さな財布から小さな指で引っ張り出してくれた小学生もいましたし可愛い孫にねだられたたくさん購入してくださったバーバ達もありました。



成蹊学園でのグッズ販売風景。
好評です。



雨もあがり、学習院の校庭で記念撮影ができました。

学習院で開催された「オール学習院の集い」は朝から強風と雨。時間とともにどんどん強くなってきました。テントは吹き飛ばされないように10Kg ほどの重しをすべての支柱に装着したほどです。

主催者側の配慮があって、渡り廊下の下に移動してグッズ販売・パネル展示・募金活動に体験歩行も行いました。小学生からOBまで幅広い年齢の方たちが集うオール学習院、特に小学生たちがアイメイト達に関心を示し、積極的に体験歩行に挑戦します。

雨だったので短いルートでの歩行でしたが、それでも途中道幅が狭いところがあり、そこを無事アイメイトと通過できた喜びを話す子供たちもありました。大変な悪天候の中の活動でしたが、夕方には天気も良くなりアイメイト達は元気に戻って行きました。

EYEMATE SUPPORT GOODS



Eyemate

アイメイトグッズ売上の収益はアイメイト育成に役立てられます！
お買上 2,000 円以上～送料無料
お支払は代引き・お振込・カード決済（カードはネットショップのみ）

商品名	色と種類		価格
1 2017 アイメイトサポートカレンダー		毎年 10 月より販売/A3 見開きサイズ 13 枚	¥1,000
2 縫いぐるみ“あいと”		取り外せる、本物そっくりのハーネス付き/体長 30cm	¥3,800
3 ラブマスコット	【白・黒・茶】	ボールチェーン付きでバッグに付けても/体長 16cm	¥1,600
4 写真エコバッグ		厚地キャンバス生地 ラブの写真プリント/40×31cm	¥1,500
5 イラストエコバッグ		薄地の綿生地は小さく畳んでバッグに/40×31cm	¥600
6 ナイロントートバッグ		厚地ナイロン/ラブのイラスト/36×33+マチ 7cm	¥800
7 コットンショール	【白・黒】	綿シワ加工/ラブシルエットデザイン/45×180cm	¥1,500
8 本染め手ぬぐい		反応染めの本染め/長さ 90×幅 33 cm	¥800
9 貯金箱		陶器製/背中にeyemateの文字/高さ 18cm	¥800
10 カラーステンレスボトル	【黄・ピンク・青】	バッグに携帯 直径 5×高さ 13.5 cm/200ml	¥1,000
11 ミラークロック	【橙・青・緑】	小さな手鏡にデジタル時計表示/9×6cm	¥800
12 黒田征太郎ミニタオル	【赤・青】	白地にユニークなラブのイラスト/20×20cm	¥300
13 写真ミニレター	【繁殖・飼育】	繁殖家庭の子犬たち/白黒の飼育犬 2 頭が並んで	¥300
14 写真ミニレター	【黄色】	可愛い子犬の表情を捉えた写真	¥300
15 イラストミニレター	【緑】	アイメイトと向き合う指導員の様子をデッサンで	¥300
16 2 頭ラブ携帯ストラップ	【黄&黒/ピンク&茶】	色違いの 2 頭のラブ/金属製/ラブの体長 2.5cm	¥1,000
17 本革ハンドストラップ	【黒革&金ラブ/銀】	リング状の革とラブの顔付き/ラブの顔 2.5cm	¥1,000
18 レザーキーホルダー		牛革製/立体のラブと骨付き/キーリングの直径 3 cm	¥1,000
19 フック付きキーホルダー		三連リング/ハーネスラブのイラスト部分の直径 1.9cm	¥600
20 しっぽが揺れるピンブローチ	銅色/銀色】	男女問わず使用可/スーツの襟もとに/縦 2.5cm	¥800
21 ラブチャームストラップ		スマホプラグ付き/白いラブ/チェーン長さ 20cm	¥800
22 ハーネスピンブローチ	【銅色/銀色】	帽子に付けても/ハーネスラブの横顔 2×2cm	¥500
23 リバーシブルマグバー		マグネットでピタッ/両面使用/写真交換可/15×4cm	¥400
24 A4 クリアファイル 2 枚組	【A・C・D・E・F・G】	表面はクリアで裏面は全面写真の 2 枚セット各種	¥300
25 手編みラブストラップ		編みぐるみのミニラブ/縦横 4.5cm	¥600
26 手編みラブメジャー	【白地・黒地】	中央押し自動巻き戻り/直径 5.3 cm/テープ長 1.5m	¥700
27 手編みラブキーカバー		袋になったラブのお腹に鍵が入ります/5×4.5cm	¥800
28 手編みラブ鉛筆カバー		鉛筆 3 本付き/ラブのキャップ/縦 4cm	¥800
29 写真シール		1 シートに 20 枚/A5 サイズ 15×21cm	¥200
30 ステンレスしおり		ステンレス製の円形/アイメイト協会ロゴ/直径 3cm	¥200

ご注文は電話・FAX・メール・郵便にてお願いします。

TEL : 03-3878-7353/FAX : 03-3675-8588

e-mail : eyemate-goods@jcom.home.ne.jp/〒134-0091 東京都江戸川区船堀 5-5-22 鈴木節子



2



3



4



5



6



7



8



10



9



21



16



17



22



25



26



18



19



20



27

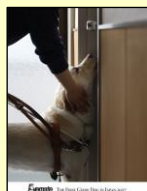


28

C:紅葉&木立ち子犬



D:木道子犬&ドア



E:水仙&子犬アップ



24

F:三色子犬&成犬



G:飼育犬白&黒



14



写真・黄色

15



イラスト・緑

13



写真・繁殖



写真・飼育